

いよいよ明日から夏休み！



いよいよ、明日からみんなが楽しみにしていた夏休みが始まります。

新型コロナウイルス感染症防止対策により4・5月が臨時休校となったため、本年度の夏休みは8月5日（水）から8月18日（火）までの2週間となります。いつもなら夏休みだった期間も、猛暑に負けず子供たちはがんばって登校し、勉強や水泳に取り組んでいました。いつもより短い夏休みとなりますが、しっかり体を休めるとともに、楽しい思い出もできるだけたくさん作ってほしいと思います。

ただ、熊本県では新たな感染者が急増し、他の市町の児童生徒にも感染が確認されてきています。ご家庭でも引き続き、体調管理や感染予防に努めていただくとともに、万が一児童及び保護者等に感染の疑いがある場合には、学校への連絡をお願いします。

水泳の学習をがんばりました！

今年は、7月15日（水）にプール開きがあり、各学年ごとにプールでの水泳の学習に取り組みました。

今回から、新校舎建築のために小プールがなくなり、低学年は大プールの一角に「すのこ」を設置してのプール学習となりました。あまり大きくはないスペースですが、みんなきまりを守って楽しく気持ちよく水遊び等を体験することができました。

高学年になると、それぞれの子供たちの泳力に合わせてコースを分け、それぞれの目標に向かって練習をがんばることも取り組んでいました。

どの学年もけがや事故などもなく、きまりを守って水泳の学習が気持ちよくできたようです。



秋の収穫が楽しみです、5年田植え



7月8日（水）に、5年生は「総合的な学習の時間」で米作り体験の一環として、田植えの体験学習を行いました。米作りを通して、不知火の農家の人々の知恵や努力を知るとともに、感謝の気持ちや地域を誇りに思う気持ちを育てるために、毎年実施しています。ゲストティーチャーとして、中山さんをはじめJA青年部の方々に来ていただき、最初に植え方等をていねいに教えていただきました。

子供たちは、はじめはおそろおそろ田んぼに入り、足もとのぬるぬるした感触に慣れるのが大変そうでしたが、しばらくするとこつをつかんだみたいで、みんなとても楽しそうに田植え体験に取り組んでいました。

これから秋になって稲の穂が実り、できたお米をみんなで収穫したあと、米料理づくりをするのがとても楽しみです。